



むすぶ

新潟市立結小学校
令和8年4月20日号

あかるく たくましい むすぶの子

校長 古泉 徹

73名の1年生を迎え、全校児童535名で令和8年度がスタートしました。入学式では、真新しいランドセルを背負い、期待に胸を膨らませて登校する1年生の微笑ましい姿が見られました。また、2～6年生も、それぞれ進級の喜びとともに、新しい教室で気持ちも新たに歩み始めています。

さて、今年度、結小学校では学校教育ビジョンのデザインを一新しました。このデザインには、学校として大切にしたい「結小の教育」の姿を込めています。

○中央の「おむすび」：縦割り班「おむすび班」をイメージしています。その中心には、目指す子どもの姿である「あかるく たくましい むすぶの子」を据えました。「おむすび」＝「結小の子どもたち」です。

○優しく包み込む手：上の手は「教育目標」、下の手はすべての教育活動の基盤となる「特別支援教育の充実」を表しています。子どもたちを上下から温かく支えるイメージとしました。

○全体を包む楕円：学校運営協議会やボランティア、地域の諸団体の皆様による力強い支援を意味しています。学校と地域が一体となって子どもたちを育む姿を形にしました。



また、始業式では、目指す子どもの姿「あかるく たくましい むすぶの子」について、次の話をしました。

「あかるく」は、明るく過ごすことだけでなく、自分から挨拶をすることや、困っている友だちに「大丈夫？」と声を掛ける姿も含まれます。

「たくましい」は、「強い」とか「がまん強い」という意味だけではなく、「やわらかさ」や「しなやかさ」という意味も含まれます。心で言うと、「強い心」と「やさしい心」です。

「あかるく」「たくましく」過ごすことを意識して、一人一人が自分らしく輝ける1年にしていきたいと思います。

子どもたち一人一人が自分らしく輝ける1年となるよう、全教職員が一丸となって教育活動を進めてまいります。今年度もご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。